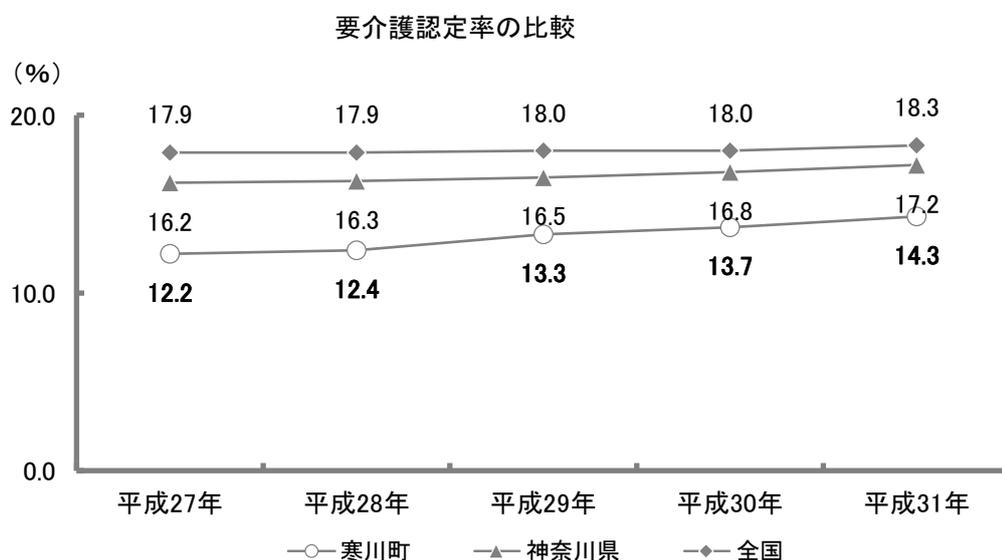


(5) 要介護認定率の比較

本町の要介護認定率は年々増加し、平成31年に14.3%となっています。また、県・全国と比較すると低い値で推移しています。



資料：各年3月末現在。「介護保険事業状況報告」より。

2 日常生活圏域ニーズ調査等の結果

(1) 家族や生活状況について

① 介護・介助が必要になった主な原因

「骨折・転倒」が4件、「糖尿病」が2件、「関節の病気（リウマチ等）」、「視覚・聴覚障害」が1件となっています。

② 主にどなたの介護・介助を受けていますか

「配偶者（夫・妻）」、「息子」が3件、「子の配偶者」、「介護サービスのヘルパー」が2件となっています。

③ 主に介護・介助している方の年齢

「65歳未満」が4件、「65～74歳」、「75～84歳」が2件となっています。

2 健康保持・介護予防の推進

(1) 健康保持の推進

健康寿命の延伸を図るため、高齢者の生活習慣病等の予防や生活機能の維持、保健・予防事業等の推進を通じて、高齢者の自主的な健康づくりを支援します。また、介護予防の推進については、基本目標1「地域包括ケアシステムの充実」の生活支援体制整備事業における寒川町生活支援・介護予防サービス基盤整備推進会議においても協議を進めていきます。

【主な取り組み】

事業名	事業概要
特定健康診査・特定保健指導 【保険年金課】	メタボリックシンドロームに着目した健康診査及び保健指導(国民健康保険被保険者 40歳～74歳対象)を実施します。メタボリックシンドロームの早期発見を行い、健康を増進し、医療費適正化を目標とします。受診勧奨を積極的に行い、受診率の向上を図ります。
高齢者健康診査 【保険年金課】	後期高齢者医療保険制度被保険者・75歳以上対象に、問診、身体測定、打聴診、尿検査、血液化学検査、医師の判断により心電図検査、貧血検査、眼底検査を行います。病気の早期発見を行い、健康を増進し、健康寿命延伸を目標とします。受診勧奨を積極的に行い、受診率の向上を図ります。
料理教室 【健康・スポーツ課】	町民の健康課題の解決を目指し、ライフステージ別に料理教室を開催します。
歯科保健推進事業 【健康・スポーツ課】	町民のオーラルフレイル予防のため、歯と口腔の健康づくりの普及啓発を行います。関係機関と連携し、広報誌を用いた周知活動や啓発イベントの開催を行います。
健康運動ボランティア健康づくり推進活動 【健康・スポーツ課】	町民が主体的に健康づくりを行えるよう、地域での活動に健康運動ボランティアの派遣を行います。身近な場所での活動への参加を契機とし、地域や近隣住民とつながることで、健康寿命の延伸を目指します。
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 【保険年金課、健康・スポーツ課、高齢介護課】	後期高齢者の保健事業でのデータを分析し、介護状態になる可能性の高い人や住民主体の通いの場に参加している人に対し、医療職が積極的に関与して介護予防を一体的に実施する。町内関係課と情報を交換し各課の事業との連携を図っていく。

(2) 介護予防の推進

高齢者が自ら主体的に健康や介護予防へ取り組む意識を高められるよう、感染症の拡大防止に努めながら、予防施策をより一層推進します。

高齢期の生活の質（QOL）の向上を目指し、心身機能を保持するため、要介護状態となる可能性の高い対象者を早期に発見するとともに、効果的な介護予防事業を推進します。

【主な取り組み】

事業名	事業概要
元気はっけん広場	事前の申込をせずとも気軽に訪れる事の出来る通いの場としての介護予防教室を実施します。内容は、運動器の機能向上及び認知症予防プログラムを中心に、口腔機能の向上、栄養改善プログラムを併せて実施します。
介護予防講師派遣事業	身近な場所からの介護予防を目指して、主として65歳以上で構成される町内の団体・グループの求めに応じ、介護予防プログラムを提供する講師を派遣する事業を実施します。
高齢者健康トレーニング教室	町内在住の65歳以上の高齢者を対象に、町総合体育館の設備を活用して、健康体操等の運動とマシントレーニングの提供を行う教室を開催し、身体機能の維持・向上、転倒・骨折予防等を図ります。
寒川町シニアげんきポイント事業	介護保険適用施設等における自発的な奉仕活動を通じた高齢者の社会参加及び生きがいを支援し、介護予防の推進を図ることを目的としたポイント制度を実施します。事前登録をした参加者にスタンプカードを交付し、活動に応じてスタンプを押印します。スタンプの押印数に応じて、寒川町共通商品券と交換可能なポイントを付与します。
高齢者スポーツ大会	健康増進のための高齢者に向けたスポーツ大会を実施します。ゲートボール、グラウンドゴルフ、ターゲットバードゴルフ、ペタンク等を予定しています。
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 【保険年金課、健康・スポーツ課、高齢介護課】	後期高齢者の保健事業でのデータを分析し、介護状態になる可能性の高い人や住民主体の通いの場に参加している人に対し、医療職が積極的に関与して介護予防を一体的に実施する。町内関係課と情報を交換し各課の事業との連携を図っていく。(再掲)
一般介護予防事業について 専門職の活用促進	高齢者の身体機能の向上や暮らしが充実していくよう、保健師や管理栄養士、歯科衛生士、リハビリテーション専門職等の協力を得ながら、事業を推進していきます。

元気はっけん広場

区分	実績			見込み量		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
参加者数	414	503	192	264	400	400

(3) 安心・安全の確保

高齢者が、住み慣れた地域で継続して安心・安全な生活を営むことができる地域づくりを目指します。また感染症対策について、関係課等と情報を共有し、連携を図ります。

【 主な取り組み 】

事業名	事業概要
老人保護措置事業（養護老人ホーム）	身寄りが無く経済的にも生活が困難で、身体的には自立している独居高齢者等に施設へ入所することで、不安の解消や安定した生活の場の提供等を行います。
緊急通報システム（ひとり暮らし老人緊急通報システム事業）	慢性疾患があり、日常生活を過ごすことに不安がある独居高齢者に対し、緊急事態発生時に迅速な救援体制が取れるように緊急通報システムを貸与します。
行方不明高齢者対策の充実（認知症等高齢者行方不明SOSネットワーク事業）	行方不明となるおそれのある高齢者を、あらかじめ、SOSネットワークに登録することにより、万一、登録者が行方不明になった場合に、関係機関が情報を共有し、より連携して、早期発見と保護に努めます。また、必要に応じて一時的に入所できる施設を確保することにより、その家族の精神的及び身体的負担の軽減を図り、認知症高齢者の生命と安全を守ることを目的とします。（茅ヶ崎市との共同事業）
避難行動要支援者支援事業（寒川町避難行動要支援者きずなプラン） 【福祉課】	一人暮らし高齢者や障がい者等災害時に一人では避難できない方々を対象に、要支援者として把握し、自治会や民生委員と連携を図り見守り体制の充実に努めます。
防災対策事業 【町民安全課】	自主防災組織や近隣居住者等との連携のもと災害時に要支援者が迅速かつ安全に避難、搬送されるよう防災訓練等の充実を図っていきます。

老人保護措置事業（養護老人ホーム）

区 分	実績		
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
措置者人数	9	9	8

緊急通報システム（ひとり暮らし老人緊急通報システム事業）

区 分	実績		
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
貸与者数	13	10	9

行方不明高齢者対策の充実（認知症等高齢者行方不明SOSネットワーク事業）

区 分	実績		
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
登録者数	50	55	65

第 5 章

介護保険サービスの見込み

1 総人口及び高齢者人口等の推計

(1) 総人口及び高齢者人口（第1号被保険者）等の推計

総人口は、第8次計画期間中（令和3年度～令和5年度）において微減することが見込まれています。

高齢者人口（第1号被保険者数）は、第8期計画期間中（令和3年度～令和5年度）も増加し、令和7年度には13,500人を上回る見込みとなっています。高齢化率は令和7年度に28.4%と見込まれます。

高齢者人口（第1号被保険者数）等の推計

単位：人

区分	実績			推計			
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
総人口	48,537	48,685	48,847	48,299	48,153	47,980	47,704
第1号被保険者 (65歳～)	12,866	13,065	13,269	13,381	13,425	13,472	13,562
65～74歳	7,019	6,874	6,841	6,609	6,345	6,083	5,556
75歳以上	5,847	6,191	6,428	6,772	7,080	7,389	8,006
第2号被保険者 (40～64歳)	16,296	16,503	16,512	16,572	16,644	16,673	16,671
合計	29,162	29,568	29,781	29,953	30,069	30,145	30,233
高齢化率(%)	26.5	26.8	27.2	27.7	27.9	28.1	28.4
後期高齢化率(%)	12.0	12.7	13.2	14.0	14.7	15.4	16.8

資料：総人口・第2号被保険者について、各年10月1日現在。

令和元年までは「寒川町住民基本台帳」より。令和3年以降は推計値。

令和3年以降は「(仮)寒川町人口ビジョン(2020改訂版)」を10月1日時点に加工。

第1号被保険者について、各年10月1日現在。

令和元年までは「介護保険事業状況報告」より。令和3年以降は推計値。

5 介護・福祉基盤の整備

介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができ、サービスの供給が安定的に確保されるよう、施設・居住系サービスの充実の整備を図ります。

本計画期間中における、介護・福祉基盤の整備計画は次のとおりとなります。

(1) 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

平成 30 年度に短期入所生活介護分から一部転換し 13 床の増床が図られ、令和 2 年度現在で、3 施設 167 床が開設されています。

区 分	実績			必要量		
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
か所数	3	3	3	3	3	3
定員数	167	167	167	167	167	167

(2) 介護老人保健施設

令和 2 年度現在で、1 施設 90 床の施設が開設されています。

区 分	実績			必要量		
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
か所数	1	1	1	1	1	1
定員数	90	90	90	90	90	90

(3) 養護老人ホーム

既存の施設は藤沢市、茅ヶ崎市および町の 2 市 1 町による「湘南広域社会福祉協会」が運営する養護老人ホーム『湘風園』となっています。

区 分	実績			必要量		
	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
か所数	1	1	1	1	1	1
定員数	100	100	100	100	100	100

(4) 認知症高齢者グループホーム（認知症対応型共同生活介護事業所）

令和2年度現在で2事業所35床が開設されています。

区 分	実績			必要量		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
か所数	2	2	2	2	2	2
定員数	35	35	35	36	36	36

(5) 有料老人ホーム

令和2年度現在で、7施設262床が開設されています。

区 分	実績			必要量		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
か所数	7	7	7	7	7	7
定員数	262	262	262	262	262	262
うち介護専用以外の特定施設入居者生活介護事業所						
か所数	4	4	4	4	4	4
定員数	205	205	205	205	205	205
住宅・健康型						
か所数	3	3	3	3	3	3
定員数	57	57	57	57	57	57

(6) 老人福祉センター

老人福祉センターの機能を併せ持つ施設として、町には北部・南部文化福祉会館、ふれあいセンターの3か所があります。

区 分	実績			必要量		
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
か所数	3	3	3	3	3	3